

科目名	音楽Ⅰ					
	1学年・必修	使用教科書	『MOUSA 1』教育芸術社			
	単位数：2単位	使用副教材	『New Recorder Library Basic Lesson & Ensemble』教育出版			
学習目標	<p>音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>					
学習方法	<p>1 初回の授業に示す「授業のルール」を守り、積極的に音楽の活動に取り組んでください。</p> <p>2 楽譜、ワークシート等を多く配布します。配布物を整理するために、ファイルを必ず用意してください。</p> <p>3 音楽室にある机や椅子、リコーダー等の楽器や備品などの取り扱いには、十分注意してください。</p> <p>4 授業に使用する持ち物を忘れた場合は、必ず朝のうちに申し出るようにしてください。授業開始直前・授業中では対応できません。</p> <p>5 この科目では、歌唱や器楽の演奏実技だけではなく、思いや意図を持って表現する力を伸ばします。音楽経験等によって得意不得意はあると思いますが、感じたことや考えたことを積極的に文章や発言で表現しましょう。</p>					
学習評価	評価の観点	評価の観点の概要				
	Ⅰ 知識・技能	① 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ② 創意工夫を生かした音楽表現するために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表現している。				
	Ⅱ 思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知識し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながら美しさを自ら味わって聴いたりしている。				
Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。					
他教科との関連性	該当する単元（教科）	関連する教科・科目	教科横断的な視点や関連する学習活動の例（進路授業を行う場合はその内容）			
	<b>LIFE×MUSIC</b> ～生活や社会を「デザイン」する音楽～	総合的な探究の時間	<p>■ 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。</p> <p>★ 地域社会や学校生活との関わりについて、音楽の視点から探究を進めることによって、奥尻パブリシティ本部や町おこしワークショップでの課題解決学習に関連付ける。</p>			
学期	月	題材	担当時間	学習内容	評価方法と学習のポイント	Okushirety 5.0
前期	4	<b>オリエンテーション</b> ～奥尻高校「芸術科」へようこそ！～	2	音楽Ⅰでの学習内容や学習方法について確認するとともに、奥尻高校の一員として「校歌」を歌えるようになります。	校歌の背景や、存在意義について学習したり、実際に歌ったりするなかで、仲間とともに主体的に取り組んでいるかについて、ワークシートや取り組みの様子で評価します。	学びに向かう姿勢
	4/5	<b>Popular Music Festival</b>	6	身近な音楽の歴史やセッション、歌詞との繋がりがから紐解きます。	J-POPをどのように歌うかについては、ランニングシートに書き込んでいきましょう。最終的にどのように楽曲に対して分析・解釈し、意図をもって工夫しようとしているかを評価します。	言語力
	5/6	<b>BODY DE PERCUSSION</b>	6	表現したいイメージについてグループで話し合い、全身を使ったリズム曲を創ります。	自ら進んで身体を使って音を鳴らしたり、リズム遊びに取り組んでいるかを評価します。また、仲間とともによりよいパフォーマンスを考えようとしているかについても評価します。	コミュニケーション能力
	6/7	<b>めざせ！リコーダーマスター！▼</b>	6	自分のレベルに合わせた課題に取り組みながら、身に付けてきた奏法を生かして演奏します。	リコーダーの確認テストや個人練習の中で、課題を明確にしなが粘り強く、積極的に取り組んでいるかを評価します。技術面で困っている場合は、個別に対応しますので、随時相談してください。	プランニング能力
	8/9	<b>世界おんがく発見！</b>	4	世界の様々な民族による歌や楽器がどのように関わり合っているか、体験や鑑賞、聴いたことをもとにまとめます。	世界の諸民族の音楽について、表現の共通性や固有性、社会や文化との関わり等の観点からまとめたインフォグラフィックの内容をもとに評価します。	他者理解
	9	<b>oQo Jazz Session</b> Okushiri Blue Note Records	7	「ジャズらしさ」を探究しながら、好きな楽器を併せてメロディを創りジャズ・セッションで演奏します。	ジャズの曲想と音楽を形づくっている要素の働きやその変化との関わりについて、通常の音階やリズムと比較しながら理解を深めているか、ワークシートをもとに評価します。また、学習した内容をもとに、ジャズのアンサンブルでアドリブ・ソロを表現するための技能を身に付けて表しているかについて、発表会の演奏と取り組みの様子から評価します。	探究心
	10	<b>古今東西「舞台芸術」の世界</b>	4	オペラやミュージカル、能や歌舞伎など世界の舞台芸術を比較しながら聴いて、それぞれのよさについてまとめます。	各舞台芸術の音楽表現の特徴について、楽器の音色やリズム、速度、旋律、強弱などをキーワードとして味わいながら聴いているかについて、ワークシートをもとに評価します。	発信力
	10/11	<b>ゼロから始めるギター生活</b>	6	ギターらしい音色や奏法を研究し、曲のイメージを意識しながら、有名なメロディを演奏します。	この授業では、クラシック・ギターについて学び、奏法や楽譜の読み方、楽器の取り扱い方をマスターした上で課題曲に取り組めます。これらの理解度や技能について、普段の取り組みや中間発表、最終発表会の演奏をもとに評価します。	チャレンジ精神
	11/12	<b>歌よ、愛を語れ！</b> ～アナリーゼで音楽を大解剖！～	6	言葉の発音を大切にしたい良い歌声で音楽分析をしながら歌っていきます。	この授業では、各国の歌曲について「愛」をテーマに学んでいくことから、曲の雰囲気や音楽、歌詞の関わりや、発音など言葉の特性と発声法との関わりについて、理解しているか、ワークシートでの記述を中心に評価します。また、歌曲を歌うにあたって豊かな響きをもった声で「愛」を表現しているかについて、普段の様子と最終発表会で評価します。	分析・判断力
後期	12	<b>あなたの知らない「音楽」の世界</b>	4	現代の音楽のルーツとなる音楽の歴史を学び、身近な音楽との関わりについて考えながら聴いて、各時代の特徴を考えます。	各時代の西洋音楽について、鑑賞を通して社会とのつながりについて考えたり、音楽表現の共通性や固有性について考えたりすることで、音楽を味わって聴いているかをワークシートの記述から評価します。	感受性
	1	<b>LIFE×MUSIC</b> ～生活や社会を「デザイン」する音楽～	8	身近な音楽（サウンド・ロゴやBGM、通知音）の成り立ちを学び、奥尻高校や奥尻島の魅力を発信する音楽を創ります。	身のまわりの音や音楽について、興味・関心を持って取り組んでいるか、授業の様子やワークシートで評価を行います。また、チームで音楽を創作する中で、アイデアを積極的に出したり、粘り強く取り組んだりしているかについて、取り組みの様子を中心に評価を行います。	デザイン力
	2	<b>World Wide Water</b> ～「水」を表現する音楽の世界～	7	様々な楽器の音色を生かした表現について学んだことを生かして「水」のイメージを和楽器「箏」で自由に表現します。	「水」の情景や様子について、筆で表現するためにどのような弾き方で工夫するのか、イメージとのつながりについて具体的に意図を持っているかについて、ランニングシートを中心に評価します。また、「水」を表現している音楽作品の鑑賞を通して、それぞれの楽曲の特徴や共通点について考えているかについて、ワークシートを中心に評価します。	探究心
	3	<b>混声合唱に挑戦！</b> ～歌詞に込められたメッセージを歌で表現しよう～	5	1年間の学びを生かして曲に対するイメージと表現のアイデアをクラスで話し合っ合唱をします。	合唱を通して、仲間とのハーモニーを意識しながら表現しようとしているか、豊かな響きを実現するためにどのように歌うかについて考えを巡らせて取り組んでいるか、取り組みの様子や最終発表会の成果を中心に評価します。	チーム力